

No. **352**
WINTER 2025

YASKAWA NEWSは
お客さまと安川電機を結ぶPR情報誌です。

YASKAWA NEWS

特集1
p2

*i³-Mechatronics*で 新たな価値をリアルな”かたち”に

出展ご案内

IIFES2025
Innovative Industry Fair for E x E Solutions
オートメーションと計測の先端技術総合展

iREX
INTERNATIONAL
ROBOT EXHIBITION **2025**

SEMICON[®]
JAPAN

第10回 **スマート工場 EXPO SFE**
IoT/AI/FAによる 製造革新展



特集2
p8

YASKAWA ライフサイクルサポート

p12 新製品
MOTOMAN-GP10を発売
ACサーボドライブΣ-Xシリーズ FT54仕様を発売

p14 トピックス
米国ウィスコンシン州フランクリン市での新キャンパス設立について
YASKAWA Robot Technical Forumを開催
MECHATROLINK協会「IIFES 2025」出展案内

p17 コラム
陸上部NEWS

i³-Mechatronicsで 新たな価値をリアルな”かたち”に

国内外からの注目を集める4つの大規模展示会に、安川電機は過去最大規模の展示スペースで出展します。

出展
ご案内

IIFES 2025 2025年11月19日(水)～21日(金)
2025国際ロボット展 2025年12月3日(水)～6日(土)
SEMICON JAPAN 2025 2025年12月17日(水)～19日(金)
第10回 スマート工場EXPO 2026年1月21日(水)～23日(金)

展示会最新情報は
e-メカサイトで
ご確認ください。



**i³-Mechatronicsで
新たな価値をリアルな”かたち”に**
 自動化を進化させ、データ活用で次世代のものづくり



オートメーションと計測の先端技術総合展

オートメーションと計測の先端技術総合展示「IIFES 2025」が
2025年11月19日(水)～21日(金)の3日間、東京ビッグサイト
で開催されます。

当社は「i³-Mechatronics(アイキューブ メカトロニクス)で
新たな価値をリアルな”かたち”に～自動化を進化させ、データ
活用で次世代のものづくり～」をテーマに出展いたします。
「i³-Mechatronicsを実践したセルによるデモンストレーショ
ン」をメイン展示に、「生産性向上」「省力化」「エネルギー有効活
用」の3つのテーマにて経営課題を解決する、最新の製品・ソ
リューションを展示・実演いたします。

また、当社のパートナーシステムインテグレータによる技術
相談コーナーも実施します。この機会に是非、安川電機ブース
へご来場ください。

本展への入場には事前に登録が必要です。
主催者サイトにて入場登録をお願いします。
<https://iifes.jp/>



出展者セミナーのご案内

※主催者サイトにてお申し込みください

最新製品やソリューションのご紹介を行います。是非ご参加ください



11月19日(水)13:00～13:40

コントローラソリューション「iCube Control」

11月20日(木)13:00～13:40

データ活用による予知保全×省エネで持続可能なものづくりの実現

課題解決の
ヒントが見つかる!

開催場所
セミナー会場C

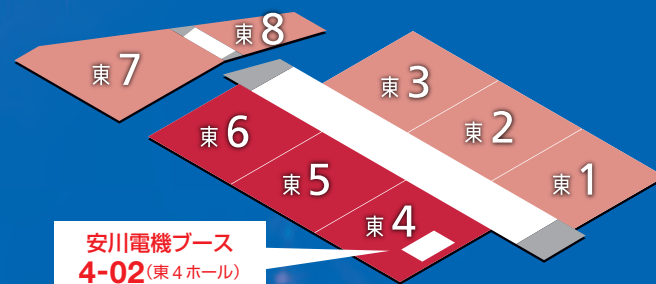
IIFES 2025

2025年**11月19**日(水)～**21**日(金)

会場／東京ビッグサイト 東4～6ホール

主催／日本電機工業会

日本電気制御機器工業会、
日本電気計測器工業会



安川電機ブース
4-02(東4ホール)



メイン展示

i³-Mechatronicsを実践したセル生産システムをデモンストレーションでご紹介します。

自動化を進化させ、データ活用により 自律分散制御を実現



i³-Mechatronicsを実践することで 経営課題を解決



主な出展品・ソリューション

※出展内容・タイトルは変更になる場合がありますのでご了承ください。

生産性向上 コーナー

高速かつ高精度な同期性を実現
次世代リニアソリューション
nmオーダーの超高精度位置決めを実現
ハイブリッドボンド向けソリューション
業界最高のモーション性能とデータ活用を実現
マシンコントローラMPX1310
フィルタの目詰まりを検知し風量一定制御を実現
エコPMモータ フラットタイプ
小型高機能インバータGA500

省力化 コーナー

サーボがセンサーとなって
装置の異常予兆や
ダウンタイム短縮を実現
ACサーボドライブΣ-Xシリーズ
サーボによる高精度なデータ解析が
装置のモジュール化や
コントローラの負荷分散を実現
用途最適形サーボバック

エネルギー有効活用 コーナー

変換ロスが少ない直流リンクで
エネルギーの有効活用を実現
DCマルチリンクドライブ
電源とモータに優しいドライブで
省エネ・安定稼働を実現
高力率電源回生(K5=0)
マトリクスコンバータU1000
本格ベクトル制御汎用インバータ
Varispeed G7

iREX

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

2025国際ロボット展

主催／日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

リアル展

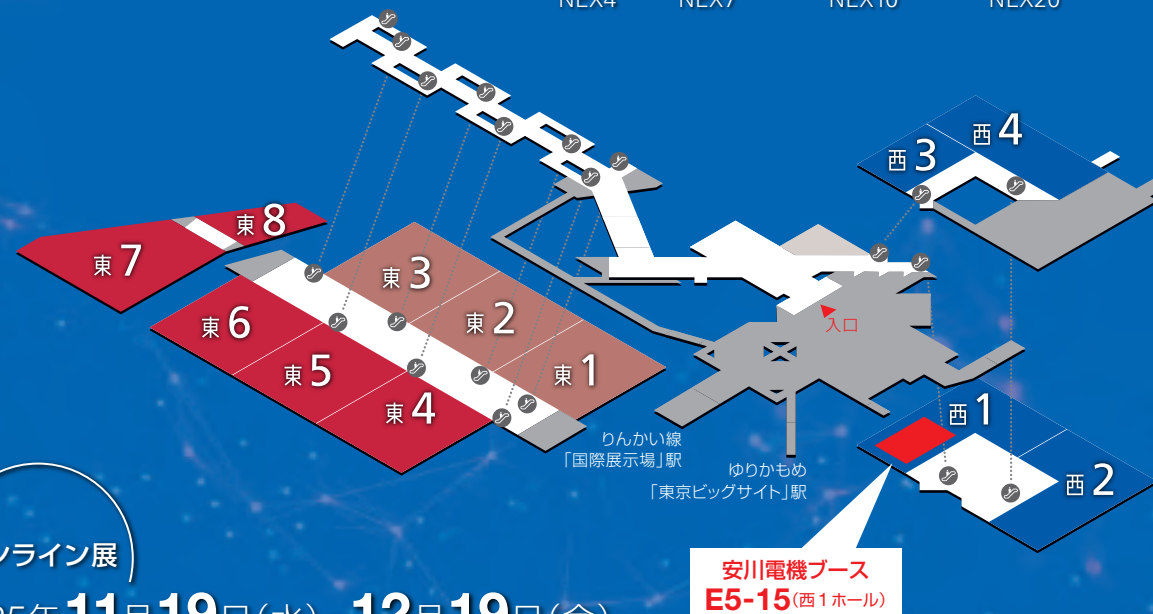
2025年**12月3日**(水)～**6日**(土)

会場／東京ビッグサイト 東4～8ホール、西1～4ホール

世界最大規模のロボット専門展「2025国際ロボット展」が2025年12月3日(水)～6日(土)の4日間、東京ビッグサイトで開催されます。

当社は「i³-Mechatronicsで新たな価値をリアルな“かたち”に ～Innovation on Every Front あらゆる課題に、革新を～」をテーマに、自動化にデジタルデータ活用を加え多様化するものづくりの現場の課題を解決する次世代ものづくりソリューション、ならびに自律ロボット「MOTOMAN NEXT」シリーズを始めとした最先端ソリューションの数々をご提案します。

また、ハイブリッド開催のオンライン展でも、最新のソリューション動画など、様々なコンテンツを掲載します。この機会に是非、安川電機ブースへご来場ください。



オンライン展

2025年**11月19日**(水)～**12月19日**(金)

ホームページ／<https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/>

オンライン展ではウェビナーのほか、リアル展出品のソリューション動画を視聴できます。東京ビッグサイトへのご来場が難しい場合や、リアル展の振り返りなどに是非ご活用ください。

ウェビナーで最新ソリューションや事例を解説します

- 「AI×Robotics最前線」 発表者：ロボット事業部 ロボット技術部 伊藤 毅 …… 12月4日(木) 13:30～14:10

※主催者サイトにて事前に視聴予約が必要です。

**i³-Mechatronicsで
新たな価値をリアルな“かたち”に**

**Innovation on Every Front
あらゆる課題に、革新を**



メイン展示

- モノのデータからつくる
～変種変量に対応するi³-Mechatronicsの最新提案～
- ロボットと創る未来
～協創がひろく、AIロボティクスの新たな可能性～



MOTOMAN NEXT-NHC12



MOTOMAN-ME1000

主な出展品・ソリューション

- AI×Roboticsによる進化
 - ・原材料投入ソリューション
 - ・粉体秤量試験ソリューション
 - ・医療器材仕分けソリューション
 - ・バイオ実験自律化ソリューション
 - ・箱詰め最適化ソリューション
 - ・透明・不定形物のピッキングソリューション
- アプリケーションの進化
 - ・協調塗装セルシステム+外観検査
 - ・異種材接合ソリューション
 - ・多様なニーズに応えるアーク溶接ソリューション
 - ・1000kg可搬ロボットによるパレット搬送自動化
 - ・人協働スマートパレタイズパッケージ
 - ・200Nm対応 人協働ねじ締めロボット
- サービス
 - ・サステナブルな生産に貢献するグローバルサービスソリューション

※出展内容・タイトルは変更になる場合がありますのでご了承ください。

本展への入場には事前に登録が必要です。
主催者サイトにて入場登録をお願いします。
<https://irex.nikkan.co.jp>



●お問い合わせ先：ロボット事業部 事業企画部 事業企画課 TEL：093-645-7759

SEMICON[®] JAPAN

SEMICON Japan 2025
2025年**12月17**日(水)～**19**日(金)
会場／東京ビッグサイト 南1～4ホール
主催／SEMIジャパン
ホームページ／<http://semiconjapan.org>

半導体産業における製造技術、装置、材料などが結集するエレクトロニクス製造サプライチェーンの国際展示会「SEMICON JAPAN 2025」が2025年12月17日(水)～19日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催されます。

当社は「i³-Mechatronicsで新たな価値をリアルな“かたち”に：半導体アドバンスパッケージ向けYASKAWAソリューション～データソリューションで先端半導体製造を支える～」をテーマ

に、中工程向け新ワーク搬送システム+高精度ステージによる「スマートEFEM」のデモ展示を行います。その他、ACサーボドライブΣ-Xシリーズ、インバータGAシリーズを始めとした豊富な製品ラインアップで、半導体製造の新たなニーズや生産性向上へのソリューションをご提案します。この機会に是非、安川電機ブースへご来場ください。



メイン展示

- スマートEFEM**
～中工程向け新ワーク搬送システム+高精度ステージ～
- 低振動/ノンストレス大気搬送+高精度サーボによる
□ 基板の超高精度搬送システム
 - i³-MechatronicsソリューションでのスマートEFEM実現

主な出展品・ソリューション

- Σ-X変化点検知デモによる予防保全対応
従来の標本データを必要とした異常検知機能を進化させ「変化点検知機能」により装置変化を簡単に可視化
- ファン目詰まり時の風量一定制御
機器・設備への異常検知追加により機械の付加価値を向上
フィルタの目詰まり検知や風量一定制御を始め
お客さまのお困りごとに対して様々なソリューションで解決



● お問い合わせ先：営業本部 半導体営業統括部 TEL：03-5402-4546

第10回 スマート工場 EXPO SFE

IoT/AI/FAによる 製造革新展

スマート工場、スマート物流を実現するためのIoTソリューション、FA/ロボット、AIなどの最新技術・ソリューションが一堂に会する展示会「第10回スマート工場EXPO」が2026年1月21日(水)～23日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催されます。

当社は「i³-Mechatronicsで新たな価値をリアルな“かたち”に～メカトロニクスとデジタル技術の融合で生産現場から経営革新へ～」をテーマにスマート工場EXPOへ出展します。

お客さまが目指すスマートファクトリーの実現に向けて、6つの

第10回 スマート工場EXPO
2026年**1月21**日(水)～**23**日(金)
会場／東京ビッグサイト
主催／RX Japan 株式会社
ホームページ／<https://www.fiweek.jp/tokyo/ja-jp/about/sfe.html>

ソリューションをキーワードに生産現場から始める課題解決をご提案いたします。

当社が得意とするメカトロニクス領域での最新自動化ソリューション、デジタル技術領域でのグループ会社やパートナー企業の最新ソリューションを通じて、i³-Mechatronicsをどのように実現していくのか具体的な事例を基にご紹介します。是非、安川電機ブースにお立ち寄りいただきお客さまの目指すスマートファクトリーの姿と実現に向けての課題をお聞かせください。

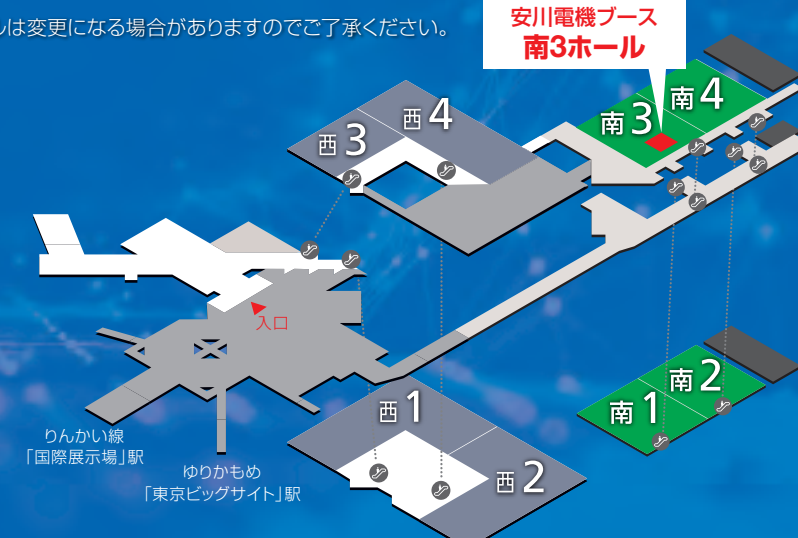


6つのソリューション

- 変種変量生産
- 品質の安定化
- 安定稼働
- スマートファクトリー
- 省スペース省配線
- 省エネ

主な出展品・ソリューション

- メカトロニクスとデジタルの融合
i³-Mechatronicsを実践した生産セルシステム
- 自律性を備えた次世代ロボット
MOTOMAN NEXT シリーズ
- 工場の省エネに貢献
エコPMモータ フラットタイプ
小型高機能インバータGA500
- 業界最高のモーション性能×データ活用
ACサーボドライブ Σ-Xシリーズ
- 課題の可視化を支援する設備監視システム
Y's-SF Equip
- 各エンジニアリング階層のパートナーとの協創事例
i³-Mechatronics CLUB



● お問い合わせ先：営業本部 CRM戦略推進室 TEL：03-5402-4599

YASKAWAライフサイクルサポート

必要なときに、安心のサービスを。当社の製品を長く、安心してお使いいただくために。
製品の導入時から故障復旧、点検・診断などの保守保全、改造・更新に至るまで、
お客さま設備のライフサイクルに合わせて最適なサービスをご提供しています。
この一連のサービスを「YASKAWAライフサイクルサポート」としてお届けしています。

〈対象製品〉

 ロボット
  サーボ
  コントローラ
  インバータ
  環境・エネルギー機器

導入

据付け・試運転

運用・保守

導入サポート
を受けたい

各種スクール

各製品の基本操作や
メンテナンス方法についての講義を開講



セットアップサービス

機器同士の配線・接続および
ロボットシステムの基本設定・調整

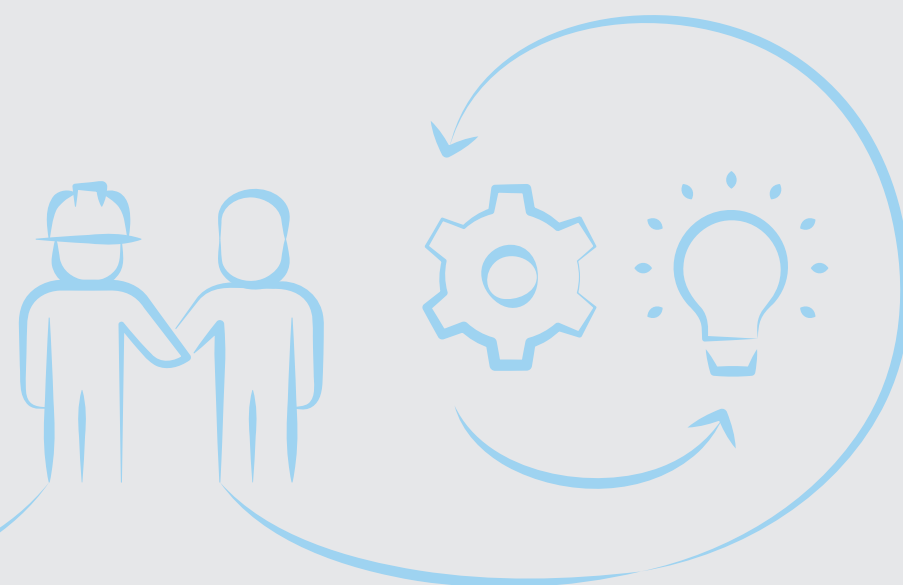


ティーチングサービス

ロボットの動作をプログラミングする
ティーチング作業



故障復旧サポート
を受けたい



保守契約サービス

MOTOMAN
年間保全サービス

故障復旧にかかる費用をお得な定額プランでサポート



コネクトサービス

遠隔でロボットの状態を監視し、保守保全を実現



オンサイト
サービス

当社サービス員がお客さまの元へ伺い、
故障原因の調査や復旧をサポート



センドバック
サービス

故障した製品をお預かりし、
調査・修理後、返却



貸出しサービス
(オプション)



代品販売

故障した製品の代品を販売



予備品販売

製品の消耗部品などの予備品を販売



各種診断
サービス

専門的な知識と技術を持つエキスパートが
部品の劣化や摩耗の状況を診断



点検サービス

故障やトラブルを未然に防止するため、
エキスパートが定期点検



オーバーホール

製品を分解し、部品交換や異常箇所の修理後に、
正常な状態に復元するメンテナンス作業



ご契約者様限定

リモートによる復旧サポートサービス（無料）

現場設備の映像・画像を介して、

コンタクトセンタからロボットのトラブル対策を遠隔サポート



保守・保全サービス
を受けたい

更新を検討したい

改造

ロボットシステムのハードウェアオプション
およびソフトウェアオプションの追加



更新
(リニューアル)

使用中の古い製品や生産中止製品を、
新製品へリニューアル



製品・アフターサービス
に関するお問い合わせ

YASKAWA コンタクトセンタ

24 時間 365 日無料対応の技術相談・
アフターサービスに関するお問い合わせ窓口



【電話】



0120-502-495（通話料無料）

お問い合わせ内容により受付時間が異なります。
（フリーコールがつかない場合は 03-6759-9967 へ）

【FAX】

0120-394-094

【WEB】

[www.e-mechatronics.com/
contact/](http://www.e-mechatronics.com/contact/)



YASKAWAライフサイクルサポート

専門的な知識と技術を持つエキスパートが
お客さま設備の安定稼働を支えます。

「24時間365日無償サービス」の コンタクトセンタ

技術相談・アフターサービスに関する
お問い合わせ窓口を設けています。
お客さまからのお問い合わせ・ご要求に対して
迅速かつ的確な
ソリューションをご提供します。

「分かりやすく、充実度が高い」 各種スクール

製品の理解と活用を支援する
スクールを開催しています。
基礎から応用まで、充実した内容と
多彩なメニューでスキル習得を
サポートします。



「迅速な現場駆けつけ」で 問題を早期解決

万が一のトラブルに、専門技術を持つ
サービス員が迅速に現場へ駆けつけ、
原因調査から復旧まで
丁寧にサポートします。



導入サポート

故障復旧

YASKAWA
ライフサイクル
サポート

改造・更新

保守・保全

「24時間出荷対応」の 充実したパーツサービス

国内外のお客さまに向けて、
24時間出荷対応の
部品倉庫を稼働中。
緊急時にも迅速な部品供給で、
お客さまのニーズに柔軟に対応します。



「高い技術力と対応力」で支援する オンサイトサービス

製品を安心して使用いただくため、
セットアップサポートを始め、
トラブルを未然に防ぐための
点検・診断サービスを展開しています。

安心・安全・効率・持続可能なロボット運用 新コネクトサービス、開始!

当社は2021年からお客さまの保全業務を遠隔から支援
する「コネクトサービス」の提供を開始いたしました。本サー
ビスを通して、ロボットの状態に基づく遠隔診断、アラーム
発生時のサポートコールによって突発故障の未然防止と保全
業務の効率化を支援してまいりました。

これまで多くのお客さまにご利用いただく中で、診断機能の
更なる拡充や他サポートの範囲拡大など、様々なご要望を

いただいております。こうしたお客さまの声を基に、2025年
12月に「新コネクトサービス」をリリースいたします。

新コネクトサービスでは、現地に設置したデータコレクタ
PCを通して診断結果を確認できるため、お客さま自身での
保全活動も支援可能です。さらに、遠隔保全の進化を通して、
より安心・安全・効率的で持続可能なロボット運用を支援
いたします。

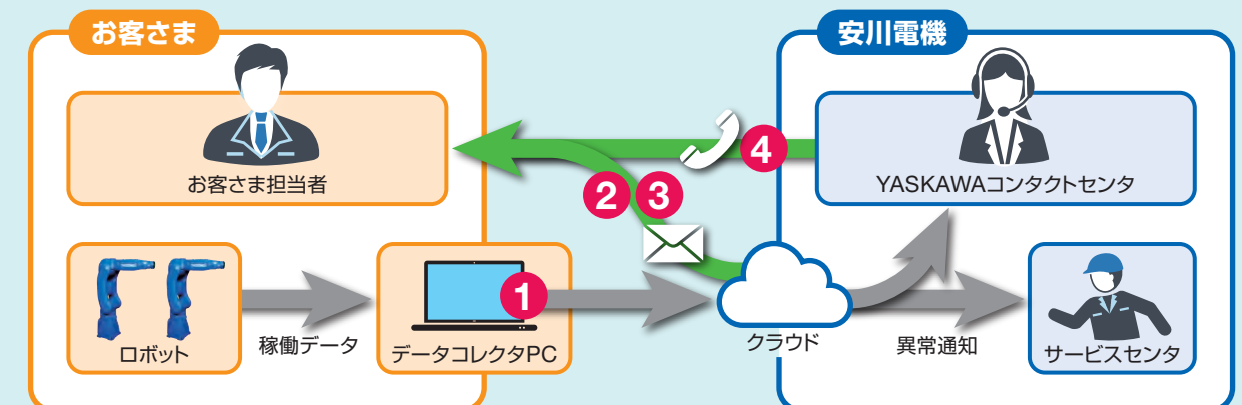
「新コネクトサービス」での更なる遠隔支援体制

1 遠隔診断項目を 「6種類」から「14種類」に拡充

従来は、減速機診断および制御盤部品診断の機能を中心に
提供しておりましたが、新たにモータブレーキの状態診断や
部品温度の監視など、診断項目を追加いたしました。
これにより、お客さまの保全業務に更にきめ細かな支援を
提供いたします。

2 診断レポートが 「月1回」から「週1回」に向上

これまで月1回・手動により提供していた診断レポートを
週1回・システムによる自動配信に変更し、タイムリーに傾向
を把握できる情報を提供いたします。



3 お知らせメールの対象範囲を拡大

これまでの「アラーム発生」のみだった通知対象に、「予兆
異常」も追加。重大なトラブルが発生する前の兆候を検知
するリアルタイムでの遠隔監視を提供いたします。

4 サポートコールに「予兆異常」を追加

これまでの「アラーム発生」に対するサポートコールだけ
でなく、「予兆異常」に対してもサポートコールを行い、保全
担当者に依存しない遠隔支援を提供します。

国内サービス拠点

全国22か所のサービス拠点から
当社サービス員がすぐさま
お客さまの元へ駆けつけます。

国内サービス拠点の一覧はこちらから>>>

<https://www.e-mechatronics.com/support/afterservice/network.html>



YASKAWAライフサイクルサポート動画

製品導入からアフターサービスまで、
安川電機のサポート体制を網羅した
紹介動画をご覧ください。

紹介動画はこちらから>>>

<https://youtu.be/Wr2GZfxGiCY?si=Fc23v-syMhoRyBDJ>



当社の製品・技術情報サイト「e-メカサイト」では、
安川電機の各種サービス・サポートに関する
詳細情報をご紹介します。

サービス・サポートページはこちらから>>>

<https://www.e-mechatronics.com/support/>



高精度動作技術を取り入れた多用途適用型小型ロボット MOTOMAN-GP10を発売

近年、生産年齢人口が減少し深刻化する労働力不足を背景に、自動車産業のみならず物流や三品市場（食品、化粧品、医薬品）といった一般産業分野においても、設置が容易な小型ロボットを活用した自動化が強く求められています。そこで、スリムなアーム構造と小さい設置スペース、軽量さから市場で高い評価をいただいている多用途適用型ロボットGPシリーズ小型機種の新たなラインアップとして、MOTOMAN-GP7/GP8の省スペースや軽量を維持しながら動作領域と可搬重量を拡大したMOTOMAN-GP10（可搬質量10kg、最大リーチ1101mm）を製品化し、7月29日から販売を開始しました。これまで以上にお客さまの生産性向上や製造コスト削減などのニーズにお応えします。

また、単なる従来機種の高可搬化ではなく、当社が産業用ロボットの設計で培ってきた省スペース化や耐環境技術、高精度動作技術を用いることで、これまでの小型機種ラインアップの拡充では対応が不十分であった領域での自動化に貢献します。



MOTOMAN-GP10

主な用途 | 小型部品の組立て、工程間搬送、箱詰め、仕分け、検査など

省スペース対応と 可搬・ロングリーチの確保

MOTOMAN-GP7/GP8と比較し、同一のフットプリントサイズに抑えながら、1101mmのリーチを実現し（GP8：8kg可搬・リーチ727mm、GP7：7kg可搬・リーチ927mm）、より高可搬かつスリムなアーム構造を確保しました。

また、モーター・ケーブルを内蔵したフルカバー構造で周辺機器との干渉をより低減しています。コンパクトサイズのため、既存施設への新規導入や大量生産施設へ省スペースでの設置が可能なことに加え、AGV/AMRへの搭載も可能です。

フルカバータイプによる 高耐環境性の実現

MOTOMAN-GP10は、マニピュレータ全体において保護等級IP67の水没に対する防じん・防滴性能を有し、多様な生産環境に対して柔軟に対応できます。例えば、工作機械周辺のマシンテンディング（機械へのワークの投入や取出し）、品質テスト、バリ取り、機械加工部品の洗浄などにおいても、作業中の破片や液体にさらされ続ける危険な環境から作業者を解放します。

高精度な動作を実現

小物部品組立てや工程間搬送には、繊細なワークの保持や、正確な位置への搬入・搬出が必要なケースがあります。本製品は、以下の特長を生かして高精度な動作を実現し、お客さまの製品を確実かつ安全に扱います。

■特長

- 最適モーターおよび最適減速機の採用
- トポロジー解析手法*によって、高精度動作に不可欠なアームの高剛性と軽量化を達成
- 小型機種ではこれまで設定のなかった絶対精度補正機能を標準採用することで、軌跡精度を向上

※トポロジー解析手法：

構造物の形状を最適化する手法で、構造的に必要な部分のみ抽出し不要な部分を削ぎ落とすことで材料の配置を最適化し、強度を維持しつつより少ない材料で最適な形状を導き出す手法。

イーサネットケーブルを標準装備

標準仕様にイーサネットケーブル（Cat6A対応）を内蔵しているため、多様なアプリケーションに対応できます。例えばワークのピッキングシステムや検査工程等に応用される、手先のハンドおよびカメラ等を使用したトラッキング、2Dまたは3Dビジョン、スキャンアプリにも対応可能です。

● お問い合わせ先：ロボット事業部 事業企画部 製品管理課 TEL：093-645-8134

サーボ単独でのセンシングデータの収集や一次解析、モーション制御が可能に ACサーボドライブ Σ-Xシリーズ FT54仕様を発売

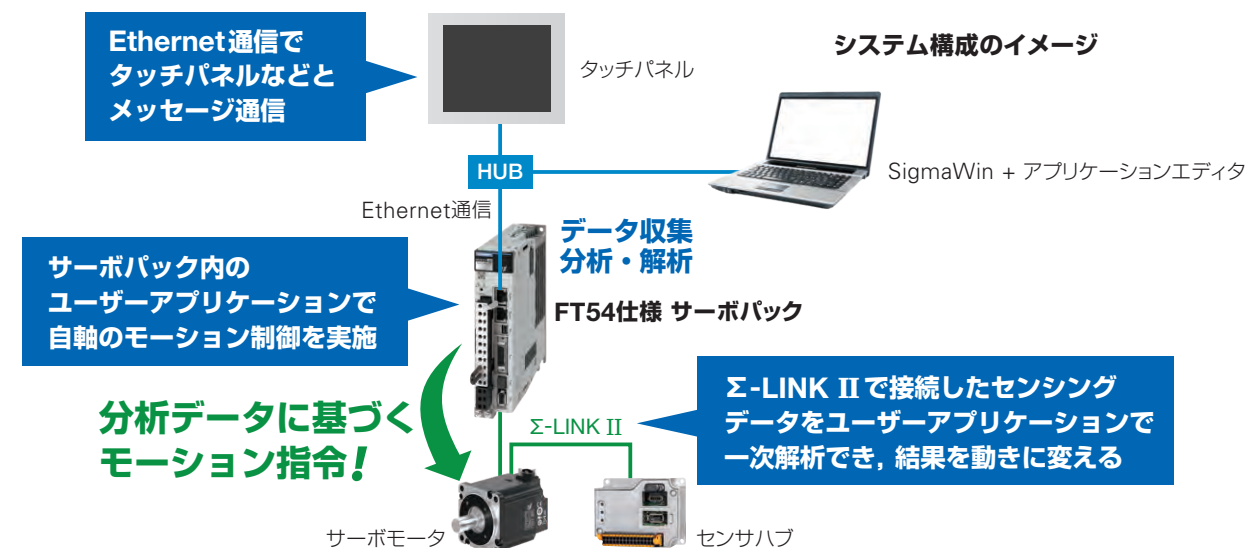
当社は2021年3月、「進化を加速するモーション×デジタルデータソリューション」をコンセプトに、ACサーボドライブΣ-Xシリーズを製品化しました。Σ-Xシリーズは高機能・高性能に加えて、センシングデータを活用して当社ソリューションコンセプト「i³-Mechatronics」を実践する製品ラインアップとして多くのお客さまからご好評をいただいています。

これまで、お客さまの多様化する装置ニーズにお応えするため長年の蓄積したノウハウを生かし、標準品のサーボパックにお客さまの装置や用途に応じた最適な機能を追加して「FT仕様」として販売、機種展開を増やしてきました。このたび、従来からの機能に加え、センシングデータの一次解析と自軸のモーション制御（カスタムモーション）をサーボ単独で実行でき、また、簡易な自軸の位置決めなどの制御が可能な機能（スタンドアローンカスタムモーション機能）を備えた「Σ-XシリーズFT54仕様」を開発し、8月28日から販売を開始しました。

Σ-XシリーズFT54仕様はサーボパック内にユーザーがアプリケーション（プログラム）を組むことができるセンシングデータカスタマイズ機能と、サーボドライブ単独でモーション制御を実行できるスタンドアローンカスタムモーション機能を搭載した製品です。上位コントローラを使わずともサーボドライブ単体で簡易な位置決めを行う用途向けの製品で、シンプルな自律分散システムを実現します。

このような自律システムを実現することで装置周辺設備がモジュール化され、装置アプリケーションの変更を最小化することで周辺設備の変更の工数削減や、装置アプリケーションの負荷分散による最適なシステムの実現が可能です。

また、Ethernet通信にてタッチパネルなどとメッセージ通信を行い、ユーザーアプリケーション内の書込み・読み込みといった一時データ保管（レジスタ）操作を行うことができます。これにより、センシングデータや解析結果の送信が可能となります。



センシングデータカスタマイズ機能

専用のエンジニアリングツールを用いることで、サーボパック内で実行するユーザーアプリケーションを組むことができ、そのアプリケーションによってサーボパックのセンシングデータを収集し一次解析します。センシングデータ（位置/速度/トルクに関するデータ、サーボモーターやサーボパックの稼働状態のデータなど）を最速125μsで高速に収集できるとともに、センサーネットワークのΣ-LINK IIに接続された外部センサーからのデータもサーボパックの制御周期に合わせてユーザーアプリケーションで収集できます。これらのセンシングデータを用いて精度の高い解析（最大値・最小値の検出、イベント回数のカウント、状態監視）を行い、装置に最適なデータカスタマイズが可能となります。

※Ethernetは富士フイルムビジネスソリューション株式会社の商標です。

スタンドアローンカスタムモーション機能

サーボパックに組み込んだユーザーアプリケーションによって自軸のモーション制御（カスタムモーション）を実行できる機能を備えており、位置決め、定速送り、補間制御、速度制御、トルク制御、原点設定などの自軸のモーション制御を行うことができます。

- 主な用途** | サーボ単軸で行う簡易な制御において、お客さまのご要望に合わせてカスタマイズすることで様々な用途に対応します。
- チャンバードアの開閉、圧着溶接（センサフィードバック等のカスタマイズ）
 - 工作機械のツールチェンジャー（接点指令、割出しアプリケーション）

● お問い合わせ先：モーションコントロール事業部 ソリューション戦略部 事業企画課 TEL：04-2962-5470

YASKAWA AMERICA, Inc. の本社機能などを移転 米国ウィスコンシン州フランクリン市での 新キャンパス設立について

当社は、米州統括会社であるYASKAWA AMERICA, Inc. (以下YASKAWA AMERICA)を通じて、ウィスコンシン州フランクリン市に今後8～10年間で約1億8000万ドルを投資し、現在イリノイ州とウィスコンシン州にある本社・生産機能などを移転した新たなキャンパスを設立します。

新キャンパス設立の目的

米国では、自動車を中心として医療や食品などの自国の経済を支える製造・サービス業の強い産業基盤が依然として存在します。また、米国国内でのデータセンターを始めとしたインフラ投資、ならびに半導体やロジスティクスなど、幅広い分野での需要の拡大が今後も見込まれており、AIやロボティクスを始めとする先端分野においても、人材・資金・スピードの面で圧倒的な競争力を持ち、スタートアップや大学が企業と密接に連携しながら技術革新を加速させるエコシステムが形成されています。

このような環境の中で、インフレや人件費の高騰等を背景に、自国生産の強化を基本とした製造業の回帰の動きもあり、生産現場における自動化・省力化に対する設備投資の需要が急速に高まっています。これらの旺盛な設備投資の需要に柔軟に対応するために、キャンパスの新設を通じて、需要地生産・販売の考え方をベースに米国における技術・営業・生産・サービスが一体となった事業力を持つプレイヤーとしてのプレゼンスを更に高めます。そして、お客さまやパートナー企業との信頼関係を強化し、協創による価値創出を実行していくことが、米国における将来的

な競争力の強化に直結するものと考えています。なお、当社が掲げているソリューションコンセプト「i³-Mechatronics」を実践した生産体制の構築によって、生産性と品質の向上も加速させます。

今後は、「i³-Mechatronics」のソリューションコンセプトによる提案力をさらに高め、米州(米国ならびにカナダ、メキシコ、ブラジル)市場での事業力強化を通じて、お客さまへの信頼度と満足度の向上を図りながら、米国経済の成長と発展に貢献してまいります。

YASKAWA AMERICAの事業と 新キャンパスの概要

YASKAWA AMERICAは1967年の設立以来、米州において、技術開発、製造、販売、サービスを行い、半導体、工作機械、自動車、HVAC、ポンプ、オイル&ガス、太陽電池などの様々な市場向けに、モーションコントロール製品、インバータ、太陽光パワーコンディショナ、産業用ロボットのシステムエンジニアリングなどをお客さまに提供しています。

このたび新設するキャンパスは、約7万4000平方メートルを超える敷地に、本社、技術開発、トレーニング施設を始め、モーションコントロール製品および産業用ロボット(一般向けおよび半導体製造装置向けマニピュレータ)を製造する工場などが含まれます。

新設する本社の外観イメージ



● お問い合わせ先：コーポレートブランディング本部 広報・IR部 TEL: 093-588-3076

ロボット関連の最新技術・製品紹介とパートナー関係強化のためのフォーラム YASKAWA Robot Technical Forumを開催

当社はロボット関連の最新技術・製品紹介とパートナー関係強化を目的に、2012年から「YASKAWA Robot Technical Forum」を全国4拠点で開催しています。このフォーラムは1日目は当社拡販パートナ(代理店)とロボットシステムインテグレートパートナー様向け、2日目は当社ユーザー様向けの2日間で開催しております。

2025年度は6月末から関西支店(兵庫県尼崎市)を皮切りに、九州支店(福岡県福岡市)、中部ロボットセンタ(愛知県みよし市)、関東ロボットセンタ(埼玉県さいたま市)の順に開催しました。今年

の開催テーマは「お客さまのコトを実現するために」。当社およびグループ会社と周辺機器メーカー様に協力いただき、様々なソリューションを提案できる内容としました。各社とも最新の技術・製品を準備し、多くの方に喜ばれるイベントとなりました。4拠点合計で1,000名以上の方々にご来場いただき、最新情報を共有させていただきました。

今後も安川電機はお客さまの“コト”を実現する提案活動を行いながら、社会課題の解決に貢献してまいります。

拡販パートナ・システムインテグレート向け技術・製品説明



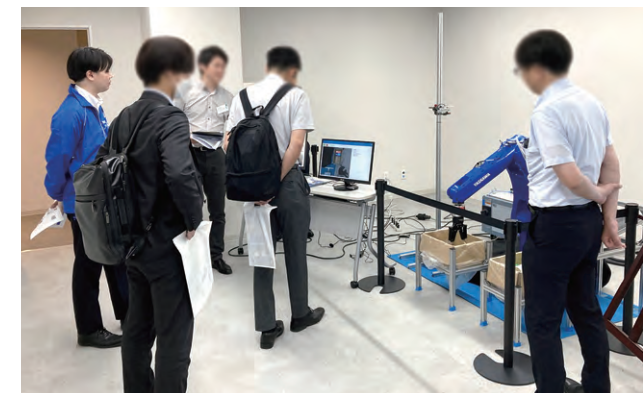
ロボットを使った自動化ソリューション提案



デモ機を使ったi³-Mechatronicsコンセプト紹介



MOTOMAN NEXTによるソリューション紹介(※関西支店のみ)



安川グループ企業によるデータ活用ソリューション提案



周辺機器メーカー協賛による自動化最新機器・技術紹介



● お問い合わせ先：ロボット事業部 エンジニアリング部 応用技術課 TEL: 06-6480-8535

つながる力で、ものづくりを進化させる MECHATROLINK協会「IIFES2025」出展案内

MECHATROLINK協会(MMA)は、2025年11月19日(水)～21日(金)に東京ビッグサイトにて開催される「IIFES2025」に出展します。(東4ホール 小間番号4-06)

MMAブースでは、新世代の産業用ネットワーク「MECHATROLINK-4」と「Σ-LINK II」のご紹介をデモンストレーションで実施します。最新の対応製品もご覧いただけます。

ほかにも、多数のラインアップとMECHATROLINK対応製品を持つメンバー企業6社による実機展示コーナーもブース内に設け、お客さまの課題相談やシステム提案を実施します。

ブースにお越しいただいた方には、簡単なアンケート回答でオリジナル卓上カレンダーを贈呈します。

皆様のご来場をお待ちしております。



オートメーションと計測の先端技術総合展

会 期 2025年11月19日(水)～21日(金)
10:00～17:00
会 場 東京ビッグサイト
MMAブース小間番号：4-06(東4ホール)
主 催 一般社団法人 日本電機工業会(JEMA)
一般社団法人 日本電気制御機器工業会(NECA)
一般社団法人 日本電気計測器工業会(JEMIMA)
U R L <https://iifes.jp/>

主な出展メンバーのご案内(敬称略)

(★印は、MMAブース内でのデモ展示および各社説明員による対応あり)

オリエンタルモーター株式会社★
CKD日機電装株式会社
株式会社 システック★
シュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社
神港テクノス株式会社★
モベンス株式会社★
株式会社 安川電機★
横河電機株式会社★

※会期中の状況により対応が変更となる可能性があります。



駅伝シーズンへ向け、夏合宿！

陸上部のメンバー紹介や大会結果、スケジュールなど詳しい情報は陸上部公式サイトでご確認ください。
<https://sports.yaskawa.co.jp/track-field/>



7月4日に開催された第109回日本陸上競技選手権大会の5000mに、漆畑瑠人選手が出場しました。予選3組に出走した漆畑選手は、レース中盤のペース変動に苦しめられましたが、最後まで粘り強く走り抜き、組20着でフィニッシュ。悔しさの残るレースとなりましたが、日本トップレベルの舞台で得た経験は必ず今後の力となります。秋の駅伝シーズンに向けて、再び鍛錬を重ねていきます。

トラックシーズンも無事に終え、夏の走り込み期間に入りました。夏は大阪府九重町を中心に毎年恒例の足作りを行いました。入社2年目の九嶋恵舜選手、辻文哉選手や、ベテランの大畑和真選手などが気を吐いて走り込みました。新人の阿部陽樹選手も春先の不調を覆すように調子を上げてきており、良い雰囲気で行いました。

駅伝シーズンを納得のいく結果を残せるようチーム全員で戦う覚悟を持って練習に励みます。引き続きご支援、ご声援をよろしくお願いいたします。



チームとしては13年ぶりに日本選手権5000mに出場となった漆畑選手



ニューイヤー駅伝入賞を目標に掲げ走り込む選手達

春先のケガから復帰した九嶋恵舜選手



選手コメント

九嶋 恵舜

上期前半はケガの影響で状態が上がってきませんでしたが、6月に参加した九州実業団連盟合宿で他チームの選手から刺激をもらい、夏は徐々に調子を上げることができました。

8月は昨年より距離を踏むことを意識して練習を行うことができ、自分の中でも成長を感じています。昨年、ニューイヤー駅伝でチームの力になれなかった悔しさを忘れず、まずはトラックで自己ベストを更新したいです。恵まれた環境で練習ができることに感謝し、結果で恩返しできるよう日々精進していきます！

「アリス、次は最先端のものづくりを見に行こう!」

時計を持った白ウサギに誘われ、アリスは不思議な生産ラインに迷い込んだ。

壁にはなにやら説明書きがあり、

「この工場では機械の稼働状況をデータとして収集し…」

あら、“生産状況の見える化”ってことなら、最近はこの工場でもやっているわ」

「はははっ! 機械の動きや完成品の質・量だけを見ていてもしかたないのさ、

それがいつの情報で、時間によってどう変化しているのか、

時間軸に沿ったデータがないと、次の改善には何も活かせないよ!」

白ウサギは時計をふりかざして、工場いっぱい聞こえるくらの大声でこう叫んだ。

「時間を見ていないのなら、 何も見えていないのと同じさ!」

生産設備から得られるデータを、安川電機では二つに分類しています。

ステータスデータ

現在の設定や状況、結果を表す見える化のデータ

プロセスデータ

装置の稼働/加工を行っているときの時間軸の合った(使える)データ

YRMコントローラYRM1000シリーズは生産設備を構成する複数の装置/ロボットから「ステータスデータ」に加え「プロセスデータ」を取得して関連付けることで、データを基準として何が

起こっているかを分析・解析、必要に応じてモニタリングとしてリアルタイムに自律した各装置・ロボットへフィードバックすることが出来ます。これにより、変種変量生産や品質の安定化、止まらない生産、つまり「真の生産自動化」を実現します。

当社ソリューション「i³-Mechatronics(アイキューメカトロニクス)」を具現化するコントローラYRM1000シリーズ」に加えて、マシンコントローラ「MPX1000シリーズ」、ACサーボドライバからデータ活用を実現する「Σ-AXシリーズ」をそろえており、装置性能だけでなく、皆様の課題を解決し、当社にしかできない価値を提供してまいります。

株式会社 安川電機

東京支社 東京都港区新橋1-16-1 ニューピア竹芝サウスタワー8F TEL: 03-5402-1502
東京支店 東京都港区新橋1-16-1 TEL: 03-5402-1502
製品 3500/1000シリーズ <https://www.yaskamotion.com> サービス <https://www.yaskamotion.com>

セルを統合制御し i³-Mechatronics を実現する
YRMコントローラ YRM1000シリーズ

「Cube Control」

